

玉手山学園 学生・生徒・園児・教職員のみなさまへ

大阪府「レッドステージ（非常事態）」期間中の本学園の対応について

（要請期間：令和2年12月16日（水）～29日（火））

本学園の新型コロナウイルス感染症に対する取組みにつきまして、ご協力いただきありがとうございます。

さて、12月14日に開催された大阪府新型コロナウイルス対策本部会議において、大阪府新型コロナウイルス警戒信号（大阪モデル）「レッドステージ（非常事態）」が12月29日まで継続されることとなり、本学園にも協力要請がありました。

これを受けて、本学園も以下の対応を継続いたしますので、学園のみなさまにはご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※今後の感染状況により変更する場合があります。

1. 教育活動について

レッドステージ移行後も、引き続き感染予防対策に努め、「対面授業」を実施します

2. 感染拡大防止のためお願い

- ・ 不要不急の外出を控えること
- ・ 「5人以上」「2時間以上」の食事会等を控えること（学園内での集団給食等は除く）
 - ※ 「5人未満」「2時間未満」であっても濃厚接触者にならないよう心掛け、
食事中であっても会話時は都度マスクを着用すること
- ・ 健康管理に努め、少しでも気になる体調の変化がある場合は登学・出勤を自粛すること
- ・ 換気を励行すること
- ・ マスク着用、手指消毒、“三密”（密閉、密集、密接）回避等の感染防止策に努めること

感染者・濃厚接触者にならないように気を付けて、元気に学園生活を過ごしましょう！

～One for all, All for one～

以上

別添：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室

「感染リスクが高まる5つの場面」

令和2年12月16日
学校法人 玉手山学園

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

